

令和 8 年第 5 回定例会教育委員会会議録

日 時 令和 8 年 5 月 26 日（火）16：00～
場 所 中井町農村環境改善センター 2 階 研修室
出席者 加藤教育長、渡邊教育長職務代理者、小澤委員、澁谷委員、早野委員、
高橋教育課長、天野生涯学習課長、藤澤主幹兼生涯学習班長、
小玉学校教育班長
傍聴人 なし

1 開会宣言 加藤教育長

2 令和 8 年第 4 回定例会会議録の確認について 澁谷委員が第 4 回定例会会議録に署名する。

3 教育事務の執行状況について（報告）

加藤教育長より令和 8 年 4 月後期及び 5 月前期の教育事務の執行状況について報告する。

（概要）

○主な事務内容

きんもくせいの会総会、文化団体連絡協議会総会、教育委員会定例会、総合教育会議、青少年指導員委嘱式・定例会、学校運営協議会、足柄上地区教育長会、県市町村教育委員会教育長会議、県公立学校情報機器共同調達協議会、共同学校事務室運営協議会、園長・校長会、県町村教育長会春の総会・春季研究会、社会教育委員会議、生涯学習施設調整会議、文化財保護委員会委嘱式、読書活動推進会議、学校訪問（中村小学校）生涯学習推進協議会

○園長・校長会内容

- ・令和 8 年度実施教員採用候補者選考試験について
- ・人事評価について
- ・学校評価について
- ・福祉教育研修会について
- ・GREEN×EXPO2027 子どもの体験支援について
- ・教育に関する意識調査の実施について
- ・不祥事防止について
- ・エコ半紙の活用について
- ・こども 110 番の家について
- ・わんわんパトロールについて

（渡邊教育長職務代理者）

こども 110 番の家とわんわんパトロールに関して、令和 8 年度に廃止の方向ということだが、これまでの実績として子どもが相談や助けを求めるということはあったのか。

(加藤教育長)

正式には聞いたことがない。

(渡邊教育長職務代理者)

私が青少年相談室にいたとき、ヤングテレフォンというものがあり、ネグレクトや育児放棄など含めた虐待を受けている子どもからの相談を電話で受けていた。学校生活や家庭との繋がりは私たちが考えている以上に子どもにとって色々な問題がある。そのような中、子どもが発信できる場所があったほうがいいのではないか思っている。親にも相談できないというニュースも見る。何かを廃止するとしたとき、子どもの見守りに対しては、回覧板や広報などで地域の方々にも協力してもらえよう周知したほうがよい。わんわんパトロールも散歩しながら見守るというのは、抑止力にもなっている。すべて廃止になってしまうと子どもたちが心配である。

(加藤教育長)

廃止にはなるが、引き続き子どもの見守りについてはご協力をお願いする。学校としてもやっていることでもある。

(渡邊教育長職務代理者)

学校生活の中で何かあった時、子どもの発信に対して受け皿となるものがほしい。

(加藤教育長)

見守りについては、井ノ口は学校だよりや回覧板などで周知させていただいたが、中村も回覧板等で周知させていただく。

(澁谷委員)

学校評価で保護者の自由記述は求めないということだが、保護者としてどのような機会に学校に声を届けたらよいのか。学校では何かあればいつでも言ってくださいとのことだが、実際には言える機会が少ない。どのようにそれらの声を拾っていくのか。

(加藤教育長)

学校評価の自由記述は、学校評価や意見を記入することより、子どもたちが一生懸命頑張っているにもかかわらず批判的な内容が多くなってしまったため必要ないと判断した。保護者の声を聞くということでは、いじめアンケートなどがある。

(渡邊教育長職務代理者)

声を聞く機会がないと、急に何かあっても対応が難しい。声を聞く機会があればある程度の対応を考えられる。記入する内容に問題があるのであれば、氏名も記入してもらい、記入する内容に責任を持っていただくことも一つの案ではないか。

(加藤教育長)

氏名を記入していただくことも考えたが、難しいのではないか。いじめアンケートや体罰調査などで保護者の声を聞きたいと考える。

小玉学校教育班長が教育委員会のうごき及び給食センターの執行状況について、報告する。

藤澤主幹兼生涯学習班長が井ノ口公民館のうごきについて報告する。

4 議案

- (1) 令和7年度中井町教育委員会点検評価報告書(案)について
小玉学校教育班長が資料に基づき説明する。

(渡邊教育長職務代理者)

前回、生涯学習施設建設事業の総合評価について、天野生涯学習課長から7年度に行う事業としては滞ったことはなかったのでAと評価したと言われたが、事業が一旦立ち止まってしまったという事実がある中で、Aという評価は難しいと感じた。教育委員として、共通理解のもと評価をしたいと考える。事業自体は、わいがやサロンを実施し、手順を踏んできちんと行ったが、それを周知する中で町民の理解が得られなかったという結果が出てしまったことは課題として残るのでAという評価にはできないということではよろしいか。

(加藤教育長)

それでは、B評価ということではよろしいか。

5 報 告

- (1) 里都まち♥なかい健康スポ・レク祭2026について
藤澤主幹兼生涯学習班長が、資料に基づき説明する。

(加藤教育長)

スポ・レク祭については、もしスタッフが足りなければ中学生にスタッフを体験していただくのはどうかと提案があったが、中学校がテスト前だったのでまた機会があればとした。

6 その他

次回定例会の日程について確認をする。

7 閉会宣言

加藤教育長